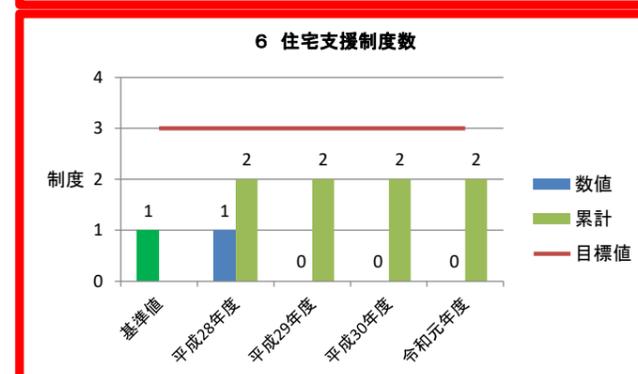
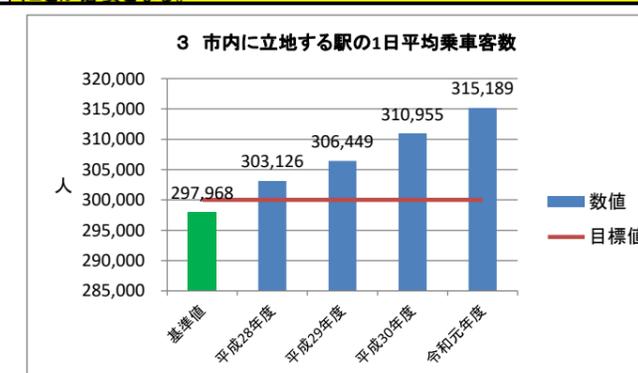
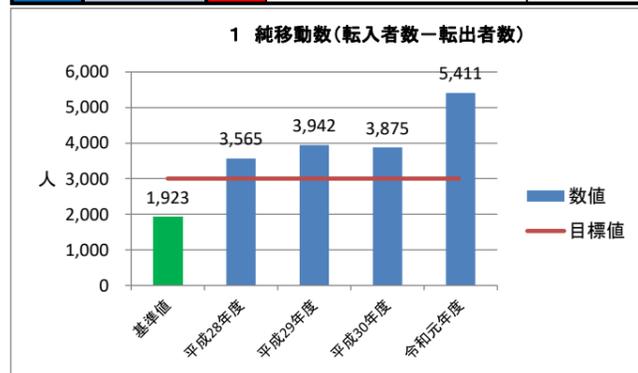


柏市地方創生総合戦略指標管理一覽

※柏市民意識調査等、隔年調査や数年間隔の調査による効果検証は、当該年度ではなく直近調査結果を(継続して)採用します。

【資料1】

No	評価項目	出典	指標進捗管理部署 (主管課) <small>※進捗報告及び分析に関する事務の担</small>	基準値(平成27年度)		令和元年度評価		令和元年度 市の自己評価 (指標結果に影響があったと思われる取り組みや課題)	目標値			主な取組	
				年度	数値	単位	数値		単位	年度	数値		単位
基本目標1 柏市への新しい人への流れをつくる	1	純移動数 (転入者数-転出者数)	千葉県毎月常住人口	経営戦略課	H26	1,923	人	5,411	人	R2	3,000	人	
	2	市内主要観光エリア流動人口 (4月休日)	地域経済分析システム (経済産業省)	商工振興課	H27 (H27)	149,425 (2,346,500)	人	176,350	人	R2 (R2)	190,000 (2,700,000)	人	・かしわインフォメーションセンターとの連携による情報発信強化
	3	市内に立地する駅の1日平均乗車客数	柏市統計書 (各鉄道会社資料)	交通政策課	H25	297,968	人	315,189	人	R2	300,000	人	
基本的方向1 都市部・郊外それぞれの地域資産を活用した賑わいの創出	4	手賀沼・東部地区流動人口 (4月休日)	地域経済分析システム (経済産業省)	商工振興課	H27 (H27)	51,500 (661,300)	人	62,950	人	R2 (R2)	56,000 (760,000)	人	
	5	柏の葉地区の人口 (10月1日現在)	北部整備課調べ	北部整備課	H27	10,180	人	18,263	人	R2	14,045	人	
基本的方向2 新たな魅力を持った中心市街地の実現	6	住宅支援制度数	経営戦略課調べ	経営戦略課	H27	1	制度	2	制度	R2	3	制度	・生活に困窮する子育て世帯の住宅確保支援として、市営住宅の賃貸を促し経済負担の軽減 ・離職者や要介護認定を受けている方に対する家賃支援など
	7	歩行者通行量(休日)	中心市街地活性化基本計画に係る調査	中心市街地整備課	H26	181,471	人	152,375	人	R2	190,545	人	・柏アーバンデザインセンター(UDC2)と公民学連携による中心市街地の活性化



赤枠 → 目標値に対して、実績値が未達の評価項目

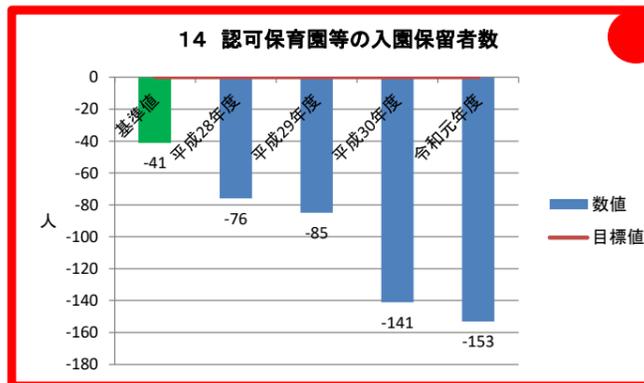
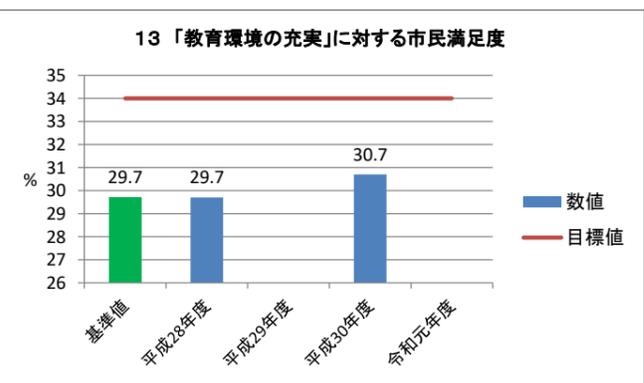
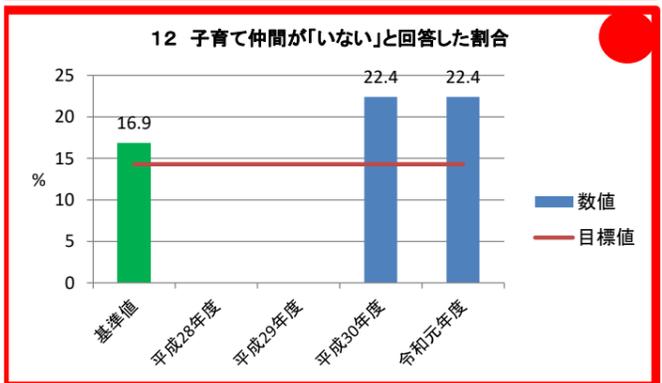
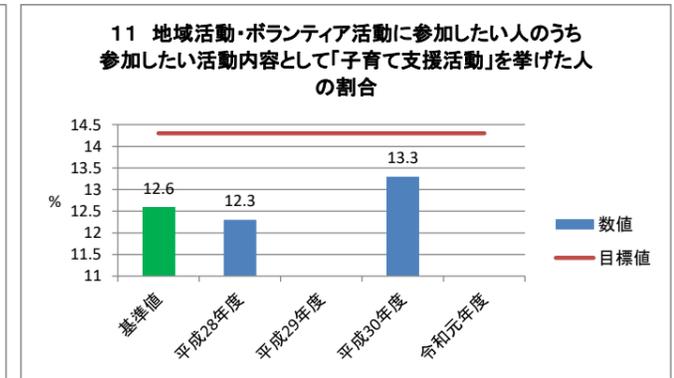
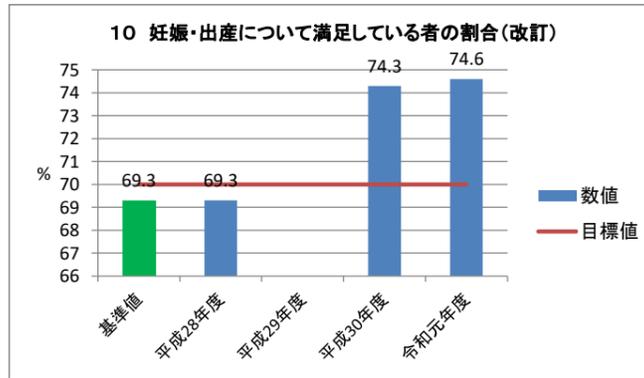
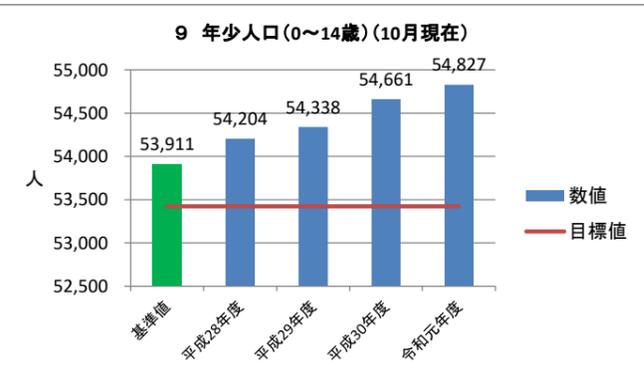
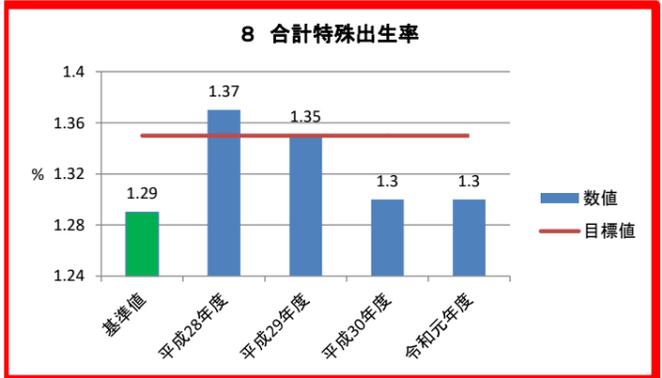
● → 数値の減少を目指す評価項目

柏市地方創生総合戦略指標管理一覽

※柏市民意識調査等、隔年調査や数年間隔の調査による効果検証は、当該年度ではなく直近調査結果を(継続して)採用します。

【資料1】

No	評価項目	出典	指標進捗管理部署 (主管課) ※進捗報告及び分析に関する事務の担 当	基準値(平成27年度)		令和元年度評価		令和元年度 市の自己評価 (指標結果に影響があったと思われる取り組みや課題)	目標値			主な取組	
				年度	数値	単位	数値		単位	年度	数値		単位
8	合計特殊出生率	千葉県健康福祉部	経営戦略課	H26	1.29		1.30		R2	1.35		・妊娠子育て相談センター(子育て世代包括支援センター)を活用した妊娠から子育て期間までの切れ目のない支援 ・子育て支援者の育成などによる子育て世帯の支援	
	9	年少人口(0~14歳) (10月現在)	住民基本台帳	経営戦略課	H26	53,911	人	54,827	人	R2	53,424	人	
	10	妊娠・出産について満足している者の割合	柏市母子保健計画 ／健やか親子21	地域保健課	H28	69.3	%	74.6	%	R2	70.0	%	
11	地域活動・ボランティア活動に参加したい人のうち、参加したい活動内容として「子育て支援活動」を挙げた人の割合	柏市まちづくり推進のための調査	子育て支援課	H24	12.6	%	—	%	R2	14.3	%		
	12	子育て仲間が「いない」と回答した割合	柏市子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査	子育て支援課	H25	16.9	%	22.4	%	R2	14.3	%	・はぐはぐひろば(地域子育て支援拠点)の整備による、子育てに係る相談や情報提供、講座などの実施
	13	「教育環境の充実」に対する市民満足度	柏市まちづくり推進のための調査	学校教育課	H28	29.7	%	—	%	R2	34.0	%	
14	認可保育園等の入園保留者数	保育整備課調べ	保育整備課	H27	41	人	153	人	R2	0	人	・認定保育所や認定こども園の新規整備による定員数増加	



赤枠 → 標値に対して、実績値が未達の評価項目

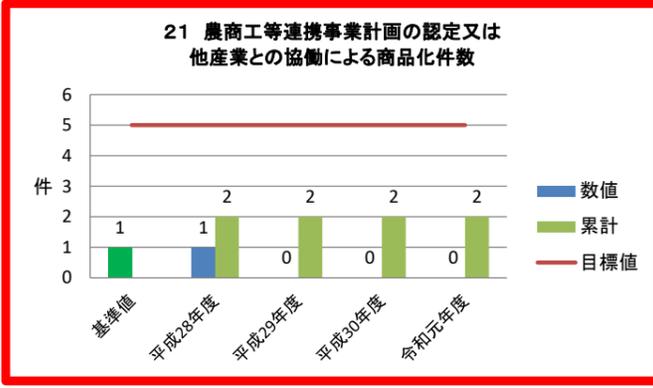
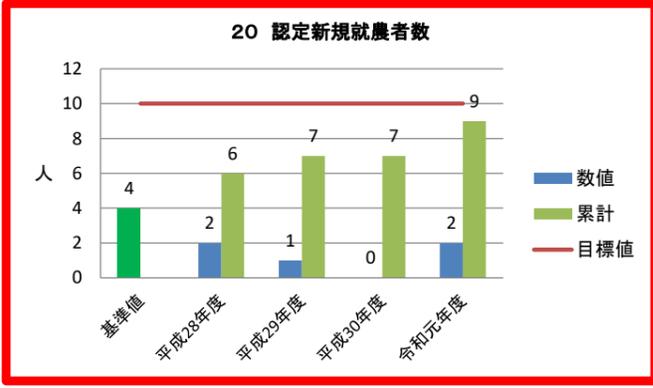
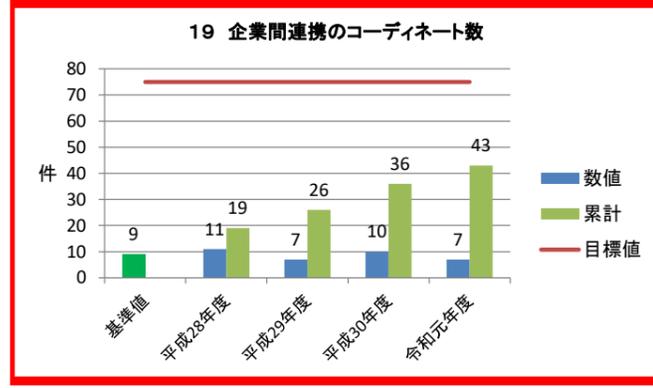
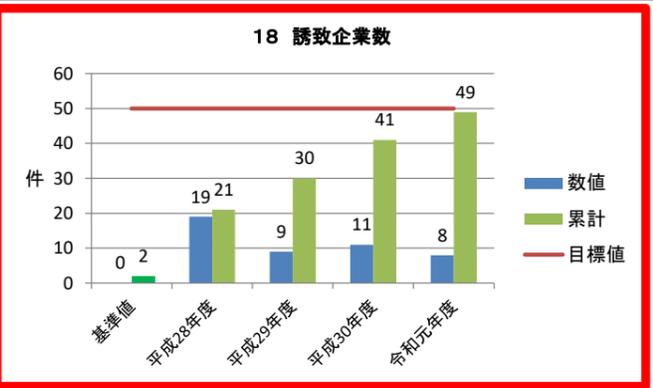
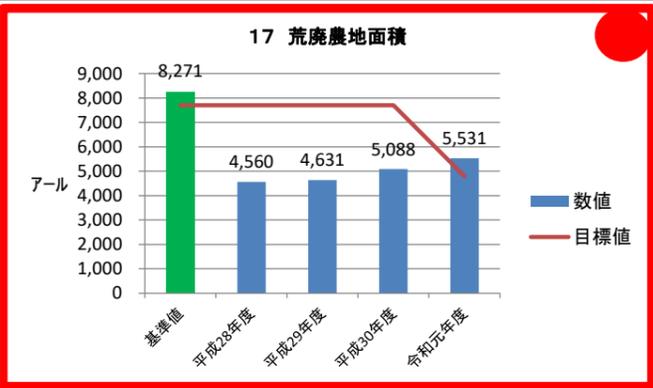
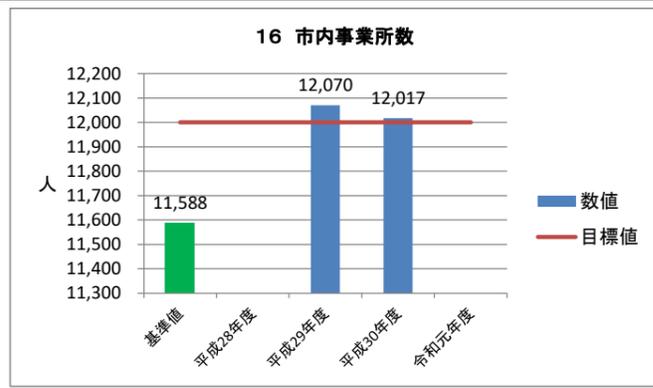
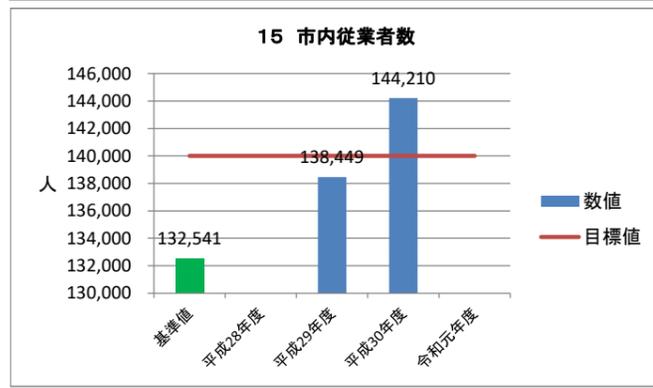
● → 数値の減少を目指す評価項目

柏市地方創生総合戦略指標管理一覧

※柏市民意識調査等、隔年調査や数年間隔の調査による効果検証は、当該年度ではなく直近調査結果を(継続して)採用します。

【資料1】

No	評価項目	出典	指標進捗管理部署 (主管課) ※進捗報告及び分析に関する事務の担 当	基準値(平成27年度)		令和元年度評価		令和元年度 市の自己評価 (指標結果に影響があったと思われる取り組みや課題)	目標値			主な取組		
				年度	数値	単位	数値		単位	年度	数値		単位	
基本目標3 柏市の産業を活性化し安定した雇用を創出する	15	市内従業者数	経済センサス	商工振興課	H24	132,541	人	—	人	関係機関と連携し、創業支援事業や既存市内事業者に対する経営支援、就労支援等の実施により、総合的に産業の活性化を図った。(評価数値は平成28年度経済センサス)	R2	140,000	人	
	16	市内事業所数	経済センサス	商工振興課	H24	11,588	件	—	件	関係機関と連携し、創業支援事業や既存市内事業者に対する経営支援、就労支援等の実施により、総合的に産業の活性化を図った。(評価数値は平成28年度経済センサス)	R2	12,000	件	
	17	荒廃農地面積	荒廃農地調査	農政課	H26	8,271	アール	5,531	アール	国の補助制度を活用し解消に向けた取り組みを進めているものの、農業者の高齢化・後継者不足等により、荒廃農地が増加傾向にある。(H28 4560.2アール, H29 4631.0アール, H30 5508アール)	R2	4,788	アール	
基本的方向 1 戦略的な企業誘致と生産・販売力の向上	18	誘致企業数	商工振興課調べ	商工振興課	H26	0	件	8	件	大規模技術展示会へのPRブースの出展、連携協定を締結している地元金融機関との情報交換等を通じて、市のPRや進出希望企業の動向把握に努めた。(H27~R1 計49件)	R2	50 (累計)	件	・展示会出展などのPR ・企業立地奨励金などを活用した企業進出の後押し
	19	企業間連携のコーディネート	商工振興課調べ	商工振興課	H26	9	件	7	件	商工会議所会員をはじめとする地元企業と繋がりを持つ専門人材(インキュベーションマネージャー)の活用により、市内企業間のマッチングを促進した。(H27~R1 計43件)	R2	75 (累計)	件	・インキュベーションマネージャーを活用した市内事業者などの経営課題解決の支援
基本的方向 2 地域で支える持続可能な農業づくり	20	認定新規就農者	農政課調べ	農政課	H26	4	人	9	人	研修里親農家支援事業、新規就農支援事業といった補助金を交付している。	R2	10	人	・就農前研修などによる、就農後の定着支援や就農直後の所得確保資金の交付
	21	農工商等連携事業計画の認定又は他産業との協働による商品化件数	農政課調べ	農政課	H26	1	件	2	件	この他に、農工商連携ではなく農家自ら商品化を行う6次産業化事業が6件あった。	R2	5	件	・農業者などによる柏産農産物のPR支援



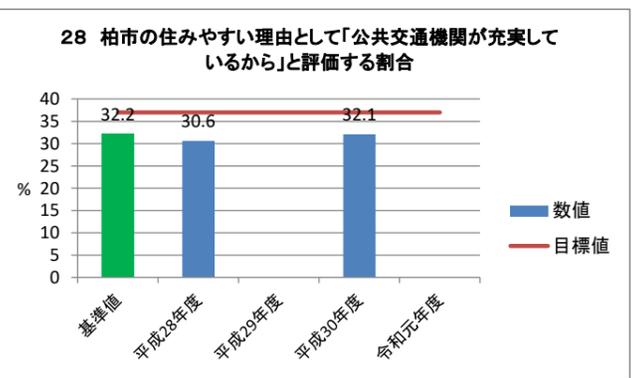
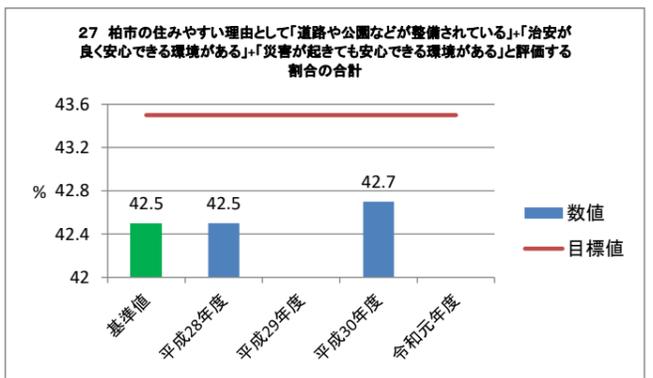
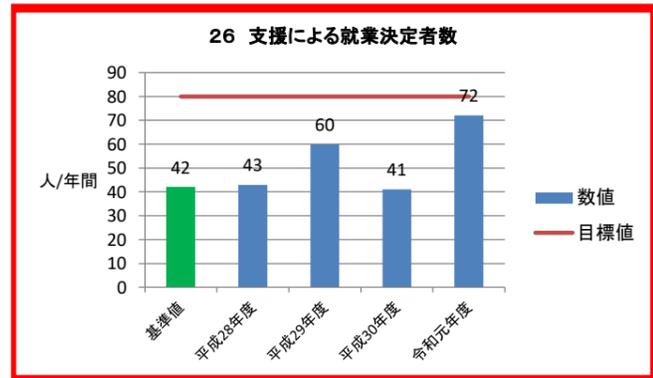
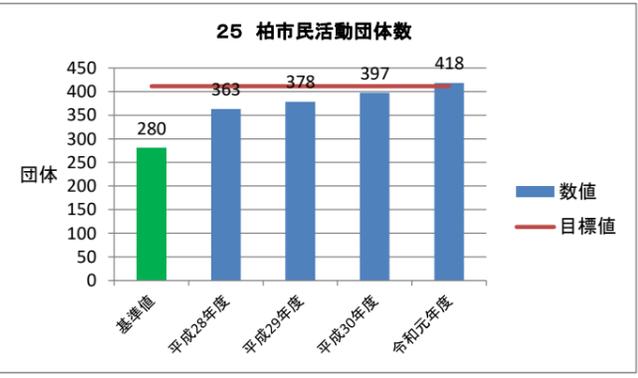
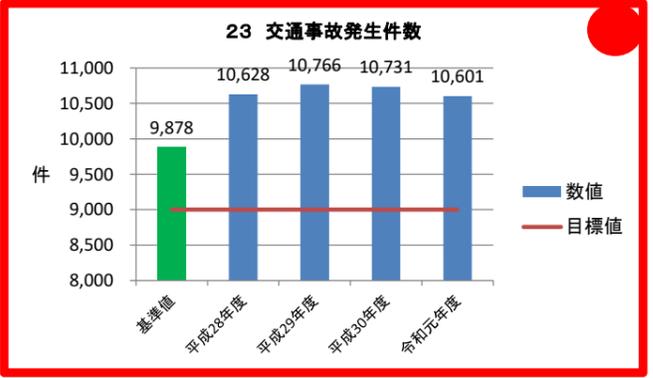
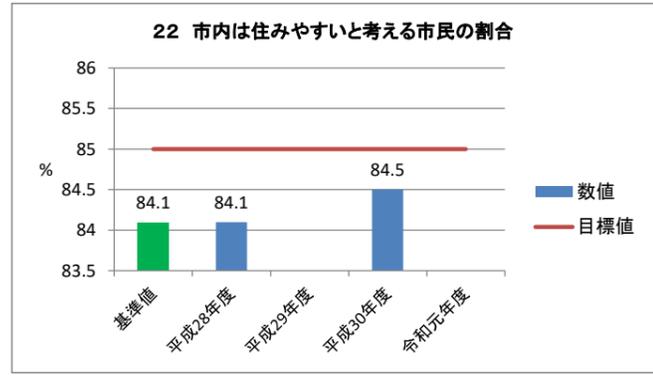
赤枠 → 標値に対して、実績値が未達の評価項
● → 数値の減少を目指す評価項目

柏市地方創生総合戦略指標管理一覧

※柏市民意識調査等、隔年調査や数年間隔の調査による効果検証は、当該年度ではなく直近調査結果を(継続して)採用します。

【資料1】

No	評価項目	出典	指標進捗管理部署 (主管課) <small>※進捗報告及び分析に関する事務の担</small>	基準値(平成27年度)		令和元年度評価		令和元年度 市の自己評価 (指標結果に影響があったと思われる取り組みや課題)	目標値			主な取組	
				年度	数値	単位	数値		単位	年度	数値		単位
基本目標4 時代に合った地域 をつくり、安心な 暮らしを守るとも に、地域と地域 を連携する	22	市内は住みやすいと考える 市民の割合	柏市まちづくり推進のた めの調査	経営戦略課	H28	84.1	%	—	%	R2	85.0	%	
	23	交通事故発生件数	柏市統計書 (柏警察署資料)	交通施設課	H26	9,878	件	10,601	件	R2	9,000	件	・交通安全教室の実施による啓発
	24	刑法犯認知件数	柏市統計書 (柏警察署資料)	防災安全課	H26	4,110	件	2,712	件	R2	3,200	件	
基本的方向 1 多様な主体 によるまち づくりの推 進・連携	25	柏市民活動団体数	協働推進課調べ	協働推進課	H26	280	団体	418	団体	R2	411	団体	
	26	支援による就業決定者数	商工振興課(福祉政策 課)調べ	商工振興課	H26	42	人/年間	72	人/年間	R2	80	人/年間	・55歳以上の高齢者に対し協議会を通じた就業 相談受付と情報提供などによる就業支援 ・協議会を通じた、事業者に対する求人開拓など
基本的方向 2 安全・安心、便利で 暮らしやす いまちづくり	27	柏市の住みやすい理由として「道路 や公園などが整備されている」+「治安 が良く安心できる環境がある」+ 「災害が起きても安心できる環境が ある」と評価する割合の合計	柏市まちづくり推進のた めの調査	都市計画課 ・防災安全課	H28	42.5	%	—	%	R2	43.5	%	
	28	柏市の住みやすい理由とし て「公共交通機関が充実し ているから」と評価する割合	柏市まちづくり推進のた めの調査	交通政策課	H26	32.2	%	—	%	R2	37.0	%	



赤枠 → 標値に対して、実績値が未達の評価項

● → 数値の減少を目指す評価項目